

直腸癌で手術を受けられた患者様へ

直腸癌術後の骨盤内での局所再発は、肝転移、肺転移に次いで今だ頻度の高い再発形式であります。唯一根治が期待できる治療は外科的な完全切除であります。大きな手術侵襲、高い術後合併症率を認め、どのような症例に対し手術治療を行うべきかに関しては未だ議論の残るところであります。

そこで全国多数の施設が集まり、直腸癌術後局所再発と診断された患者さんの病理学的特徴や予後などを解析し、治療法別の成績や、手術によって根治が期待できる局所再発の特徴についての検討を行うことになり、当院も参加することになりました。

今回の研究は、これまでの治療で得られた組織や画像データを調べ、実際に行われた治療内容と治療成績を検証するもので、新たな検査などを行うことはありません。また、結果を報告する場合は報告内容に個人が特定されるようなデータは一切含まれませんが、もし調査を希望されない場合には申し出て下さい。そのような場合でも、今後の診療に影響を及ぼすことは一切ありません。

秋田赤十字病院 消化器外科

宮澤秀彰

TEL : 018-829-5000